八戸警察署の重点路線・重点地区（令和７年１月～６月）

	重点路線（地区）	指 定 理 由
1	国道45号	過去3年間の上半期における人身事故発生件数（96件）、死亡事故件数（3件）及び重傷事故件数（4件）がいずれも管内路線別で最多である。
2	中央交番管内	過去3年間の上半期における人身事故発生件数（89件）が交番管内別で第3位である。 また、交差点関連違反に起因する事故や夜間の事故の発生が多い上、重傷以上の人身事故が多く見られる。
3	みなと白銀交番管内	過去3年間の上半期における人身事故件数（112件）、横断歩行者妨害に起因する人身事故発生件数及び重傷以上の人身事故件数が交番管内別で最多である。 また、危険認知速度が高い傾向にあり、重大事故につながるおそれがあるため。
4	類家交番管内	過去3年間の上半期における人身事故発生件数（81件）が交番管内別で第4位である。
5	八戸駅前交番管内	過去3年間の上半期における人身事故発生件数（49件）が交番管内別で第6位である。 また、危険認知速度が高い傾向にあり、重大事故につながるおそれがあるため。
6	下長交番管内	過去3年間の上半期における人身事故発生件数（99件）が交番管内別で第2位である。 また、交差点関連違反や横断歩行者妨害に起因する事故が多く、危険認知速度が高い傾向にあるため。
7	売市交番管内	過去3年間の上半期における人身事故発生件数（64件）が交番管内別で第5位である。 また、一時不停止に起因する事故が最も多く、横断歩行者妨害に起因する事故も多い。

※　重点路線・重点地区以外の場所であっても、取締りを実施することがあります。

八戸警察署の交通指導取締り方針（令和７年１月～６月）

	重点路線（地区）	重点的に取締りを実施する違反種別							
		速度超過	信号無視	一時不停止	横断歩行者妨害	飲酒運転	携帯電話・シートベルト	自転車	駐車禁止
1	国道45号	○	○				○		
2	中央交番管内		○	○	○	○	○		○
3	みなと白銀交番管内	○	○	○	○		○	○	
4	類家交番管内	○	○	○	○		○		
5	八戸駅前交番管内	○			○	○	○		
6	下長交番管内	○	○	○	○		○		
7	売市交番管内			○	○		○		

※　重点指定されていない違反種別についても、取締りを実施することがあります。